

定期作況報告

(平成 27 年 5 月 20 日現在)
上川農業試験場天北支場

I 気象概況

平成 26 年 11 月 1 日から平成 27 年 5 月 20 日までの気象は以下のように推移した。

11 月：平均気温は下旬が 2.7℃ (+2.4℃) と平年より高かった。降水量は上旬が 23.5mm (65%) と平年よりやや少なく、中旬が 11.5mm (31%) と少なく、下旬が 16.5mm (74%) と平年よりやや少なかった。日照時間は上旬が 32.2 (122%) 時間と平年よりやや長く、下旬が 32.6 時間 (149%) と長かった。

12 月：平均気温は上旬が -3.4℃ (-1.8℃) と平年より低く、下旬が -4.7℃ (-0.5℃) と平年よりやや低かった。降水量は上旬が 24.0mm (78%) と平年よりやや少なく、下旬が 13.5mm (49%) と少なかった。日照時間は下旬が 29.6 時間 (137%) と平年より長かった。

1 月：平均気温は上旬が -5.2℃ (+0.6℃) と平年よりやや高く、中旬が -5.4℃ (+2.0℃)、下旬は -4.0℃ (+2.4℃) と高かった。降水量は上旬が 5.0mm (25%)、下旬が 3.5mm (22%) と平年より少なかった。日照時間は上旬が 29.1 時間 (163%) と平年より長く、下旬が 28.8 時間 (124%) とやや長かった。

2 月：平均気温は上旬が -5.7℃ (+1.4℃) と平年よりやや高く、中旬が -2.8℃ (+3.8℃)、下旬が -1.7℃ (+3.0℃) と高かった。降水量は上旬が 4.5mm (37%)、中旬が 2.0mm (10%) と平年より少なかった。日照時間は上旬が 36.2 時間 (131%) と平年よりやや長かったが、中旬は 22.7 時間 (72%) とやや短かった。

3 月：平均気温は上旬が -0.7℃ (+3.3℃)、中旬が 1.3℃ (+2.7℃)、下旬が 2.5℃ (+3.0℃) と平年より高かった。降水量は上旬が 13.5mm (70%)、下旬が 10.0mm (66%) とやや少なかった。日照時間は上旬が 29.6 時間 (71%) と平年よりやや短かった。

4 月：平均気温は上旬が 2.4℃ (+0.7℃)、中旬が 4.1℃ (+0.6℃) と平年よりやや高く、下旬が 10.6℃ (+4.6℃) と平年より高かった。降水量は上旬が 22.5mm (192%) と平年より多かったが、下旬は 0.0mm (0%) と少なかった。日照時間は上旬が 67.7 時間 (123%) とやや長かったが、中旬が 31.3 時間 (54%) と短く、下旬は 69.9 時間 (135%) とやや長かった。下旬の畑地温は 7.4℃ (+3.7℃) と平年より高かった。

5 月：平均気温は上旬が 9.6℃ (+2.4℃) と平年より高かった。降水量は上旬が 4.0mm (17%) と平年より少なかった。日照時間は上旬が 68.1 時間 (157%) と平年より長く、中旬が 31.6 時間 (62%) とやや短かった。畑地温は上旬が 8.8℃ (+3.3℃)、中旬が 8.0℃ (+1.9℃) といずれも平年より高かった。

平成 26 年晩秋の降雪始は平年より 2 日遅い 10 月 28 日で、根雪始は 11 月 14 日と平年より 9 日早かった。平成 27 年早春の融雪期は 4 月 1 日と平年より 18 日早く、積雪期間は平年より 9 日短い 139 日であった。

4 月下旬から 5 月中旬までの主要気象要素積算値は、平均気温、畑地温は平年より高く、降水量は平年より少なく、日照時間は平年並に推移している。

a. 季節表

項目 年次	降雪始 (月・日)	根雪始 (月・日)	融雪期 (月・日)	降雪終 (月・日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月・日)	晩霜 (月・日)
本年	26年10.28	26年11.14	27年 4. 1	26年 3.25	139	27年4.27	なし
平年	10.26	11.23	4.19	5. 8	148	4.30	5.16
比較	2	△9	△18	△44	△9	△3	—

b. 季節表

年月	旬	平均気温 (℃)			平均最高気温(℃)			平均最低気温(℃)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm,℃)			平均風速 (m/s)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
26年 11月	上	7.7	6.5	1.2	11.3	10.2	1.1	4.0	2.6	1.4	23.5	36.4	△12.9	4	5	△1	32.2	26.4	5.8	7.0	6.4	0.6	4.0
	中	2.4	2.8	△0.4	5.6	5.8	△0.2	-0.1	-0.1	0.0	11.5	36.9	△25.4	3	7	△4	26.2	24.7	1.5	4.2	4.6	△0.4	2.5
	下	2.7	0.3	2.4	5.9	3.0	2.9	-0.7	-2.8	2.1	16.5	22.2	△5.7	2	6	△4	32.6	21.9	10.7				2.5
12月	上	-3.4	-1.6	△1.8	0.2	1.0	△0.8	-6.7	-4.5	△2.2	24.0	31.0	△7.0	5	7	△2	18.8	19.6	△0.8				2.7
	中	-3.7	-3.7	0.0	-0.4	-1.0	0.6	-7.1	-7.0	△0.1	23.5	26.5	△3.0	3	6	△3	17.7	20.8	△3.1				4.0
	下	-4.7	-4.2	△0.5	-1.7	-1.5	△0.2	-8.7	-7.7	△1.0	13.5	27.8	△14.3	3	8	△5	29.6	21.6	8.0				3.0
27年 1月	上	-5.2	-5.8	0.6	-2.2	-3.0	0.8	-8.2	-9.4	1.2	5.0	20.3	△15.3	2	5	△3	29.1	17.8	11.3				3.4
	中	-5.4	-7.4	2.0	-2.9	-4.3	1.4	-8.1	-11.4	3.3	10.0	11.3	△1.3	5	6	△1	20.0	22.2	△2.2				2.0
	下	-4.0	-6.4	2.4	-1.0	-3.3	2.3	-7.6	-10.5	2.9	3.5	15.8	△12.3	2	6	△4	28.8	23.3	5.5				2.6
2月	上	-5.7	-7.1	1.4	-2.8	-3.3	0.5	-9.1	-11.6	2.5	4.5	12.3	△7.8	2	7	△5	36.2	27.6	8.6				3.0
	中	-2.8	-6.6	3.8	-0.7	-3.1	2.4	-5.9	-11.4	5.5	2.0	20.9	△18.9	1	6	△5	22.7	31.5	△8.8				2.7
	下	-1.7	-4.7	3.0	1.6	-0.9	2.5	-5.4	-9.8	4.4	22.0	14.0	8.0	3	6	△3	26.9	27.0	△0.1				3.6
3月	上	-0.7	-4.0	3.3	2.2	-0.6	2.8	-4.3	-8.1	3.8	13.5	19.4	△5.9	4	6	△2	29.6	41.5	△11.9				3.5
	中	1.3	-1.4	2.7	4.2	2.0	2.2	-1.6	-5.4	3.8	18.5	17.5	1.0	6	5	1	41.0	35.3	5.7				2.8
	下	2.5	-0.5	3.0	5.5	2.7	2.8	-0.8	-3.8	3.0	10.0	15.1	△5.1	3	5	△2	48.0	51.2	△3.2				3.5
4月	上	2.4	1.7	0.7	6.0	5.0	1.0	-1.2	-1.9	0.7	22.5	11.7	10.8	2	5	△3	67.7	54.9	12.8				3.4
	中	4.1	3.5	0.6	7.9	7.3	0.6	0.3	-0.2	0.5	12.0	10.5	1.5	4	3	1	31.3	58.1	△26.8	7.4	3.7	3.7	3.4
	下	10.6	6.0	4.6	15.5	10.4	5.1	5.5	2.2	3.3	0.0	17.7	△17.7	0	4	△4	69.9	51.8	18.1				4.5
5月	上	9.6	7.2	2.4	14.7	11.3	3.4	4.5	3.5	1.0	4.0	23.0	△19.0	2	4	△2	68.1	43.5	24.6	8.8	5.3	3.5	3.3
	中	8.0	8.0	0.0	11.4	12.1	△0.7	5.1	4.2	0.9	24.5	26.7	△2.2	6	4	2	31.6	51.3	△19.7	8.0	6.1	1.9	3.6

注1) 平年値は前10年の平均値。

2) △印は対平年値比減を示す。

3) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

c. 主要気象要素積算値（4月21日～5月20日）

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	畑地温 (℃)
本年	281	29	170	243
平年	213	67	149	151
比較	68	△38	31	92

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1番草）

作況：平年並

事由：本年は平年に比べて融雪期が18日早く、4月上中旬の気温が平年よりやや高く推移したことから、萌芽期は平年より5日早かった。冬損は認められなかった。草丈はほぼ平年並であった。

以上より、目下の作況は平年並である。

調査項目：

萌芽期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（5月20日・cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.17	4.22	△ 5	1.0	1.0	0.0	25	28	△ 3

注）平年値は前7か年のうち、平成20年（最豊年）及び平成25年（最凶年）を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（1番草）

作況：良

事由：萌芽期は平年より7日早く、冬損は平年よりやや少なかった。乾物率は平年に比べて7.9%高いが、これは萌芽が平年より早く、その後の気温も高く推移したために生育が進み、節間伸長茎の割合が高くなったこと、及び4月下旬から5月上旬にかけての降水量が少なかったことによるものと見られる。乾物収量は平年比121%と高かった。

以上より、目下の作況は良である。

調査項目（草丈及び収量は5月20日調査）：

萌 芽 期（月・日）			冬損程度(1無微～9甚)			草 丈（cm）		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.17	4.24	△ 7	1.5	2.5	△ 1.0	25	21	4

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
210	245	△ 35	27.0	19.1	7.9	57	47	10	121 %

注）平年値は前7か年のうち、平成20年（最豊年）及び平成25年（最凶年）を除いた5か年平均値。

Ⅲ 作況調査耕種概要

1. 供試草種・品種および播種量

利用形態	草 種	品 種	播 種 量
採 草 型	チモシー	ノサップ	1.5 kg/10a
放 牧 型	ペレニアルライグラス	ポ コ ロ	2.0 kg/10a

2. 栽培条件および調査方法

1) 施肥量 (kg/10a)

	造成時・早春			各 刈 取 後			年 間 合 計		
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
1年目 採草型チモシー	4.0	20.0	6.0	4.0	1.5	3.8	(刈取回数による)		
放牧型ペレニアルライグラス	4.0	20.0	6.0	3.0	1.0	2.5	(刈取回数による)		
2年目 採草型チモシー	8.0	3.0	7.5	4.0	1.5	3.8	16.0	6.0	15.1
放牧型ペレニアルライグラス	3.0	1.0	2.5	3.0	1.0	2.5	18.0	6.0	15.0

注) 1年目は造成時に炭カル200kg/10a、堆肥2t/10aを施用。

2) 調査対象：2年目草地（平成26年6月24日播種）。

3) 播 種 法：条播、畦幅30cm×畦長4m、1区12畦。

4) 刈取スケジュール

採草型：年3回刈取り。1番草は出穂始の5日後、以後は前番草刈取りから約50日後に刈取り。

放牧型：年6回、5月から10月まで毎月20日刈取り。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始（チモシーのみ）、収穫期、草丈（毎月20日及び各刈取時）、生草収量、乾物率、乾物収量。